

『おもてなしの一年』

まずは先月初旬のこと。恒例の行事がありました。高学年による「スキー合宿訓練」です。第30回という節目を迎えた今回も、おかげさまで無事に終えることができました◆5年生にとって、また、6年生にとっていかなる行事なのか。子ども自身の文章、表現の方が、より生きたものとして伝わります。ということで、右に解散式での代表挨拶全文を載せました◆さて、2月25日に幕を閉じた冬季オリンピック。次は2020年の夏季オリンピックです。今から5年前、その開催地を決める際に、日本のよいところ、日本の素晴らしいところをアピールしました。以後、流行語になった言葉があります。『おもてなし』です◆学院祭の前、朝の放送でこの言葉の意味を取り上げました。一つはおもてとうらががないこと。もう一つはもって成し遂げるということです。つまり、おもてとうらの心ではなく、心配りや気遣いをもって成し遂げる。それが私たちの『おもてなし』という話をしました◆学院祭だけではありません。今年度は国内外から様々なお客様をお迎えして歓迎の会を開き、『おもてなし』をしました。ゆえに表題の通り『おもてなしの一年』でもあったように思います。その都度子ども達は、決して飾らず、背伸びをすることもなく、とにかく精一杯歌い、あるいは演奏しました。だからこそ胸に響くものがあつたのでしょうか。私個人としては「久しぶりにカトリック校の“凛”とした雰囲気を感じました」という言葉が、とりわけ心に残っています◆卒業式、修業式まであと半月あまり。今年度の締め括りにはまだ早いのですが、保護者の方々のご支援・ご協力に感謝しつつ、平成29年度：聖母小だよりの最終号とします。

副校長：武藤 浩之



塩沢スキー場にて～最終日のレッスン～ 2018/2/7

「卒業練成会」を終えて

宗教科 定方一悦

- ・2月21日に6年生の卒業練成会が行なわれました。サレジオ修道会から辻家直樹神父様をお迎えし、午前中は、今の自分のイメージを表す自然を探したり、グループで情報を出し合っ解決を探すワークショップをしました。
- ・それぞれのまとめとしての神父様のお話や『どろかぶら』などを例にした講話を聞いて、6年生は一人ひとり自分の小学校生活を振り返り、お世話になった人たちに、改めて感謝の気持ちを持つことができました。
- ・午後は、修道院の聖堂でミサ聖祭にあずかり、最後に練成会の感想を一人一言ずつ発表しました。それを聞きながら、一日かけてじっくりと自分と向き合い、6年間のまとめをして、来たるべき中学校生活へ向けての心の準備ができたことを感じました。どんなことにも誠実に取り組む6年生に、神さまの祝福があるよう祈っています。



六年生の行動

五年一組

私たちは、二月五日から今日まで、スキー合宿訓練に行ってきました。初めてのスキー合宿訓練だったので、緊張していましたが、しかし、この行事を終えた今、私は『スキーの技術』と『基本的な生活』について学ぶことができたと思います。スキーのレッスンでは、板をつけて歩いたり、ジャンプしたりしました。一日目は難しかったけれど、二日目からは足を上げて歩いたり、高くジャンプすることができました。日々上達する自分に驚きました。とてもうれしかったです。初めて習いましたが、ゆるやかな斜面では上手にすべることができるようになりました。

スキーの練習では、全て上手に出来たわけではなく『転ぶ』という経験もしました。しりもちをついて痛かったけれど、すぐに立ち上がって追いつくことができました。とにかく『転ぶ』という経験もできて、よかったです。

生活面では、来年の合宿訓練につながる場面がたくさんありました。特に六年生の『時計を見て、班のみんなに指示を出していたこと』や『困った時に、班長と班長以外の六年生で助け合っていたこと』が印象的でした。私も副班長として、時計を見て行動することはできましたが、六年生のように、班のみんな的確な指示を出すことはできませんでした。来年は、最高学年として、こうしたいです。

五年生同士では、困った時に声をかけ合ったり、手をかしてあげたりすることができました。六年生になると、いつも下級生のことも考えなくてはならないので、今のうちから頑張りたいです。

来年は、私たちが合宿訓練をつくり上げていかなければなりません。そのためには、合宿訓練を通して学んだ『六年生の行動』を自分自身に生かしていきたいと思っています。

やる気とチームワーク

六年一組

私は初日、一回も転ばずにすべることができました。それは、去年の経験を生かすことができたからだと思っています。私の班は、午前中、スキーの先生へのあいさつや受け答えがよくなかったのですが、午後からは、どちら自分から進んですることができました。また、全員が緊張感を持ち、一日目を終えることができました。

二日目は、班のメンバーに「ストックはこうするんだよ」とか、誰かが転んでしまったら「大丈夫」などの声かけも進んでできました。特に、このような声かけがあったのは、初心者の班でした。上手になりたいという『やる気』や『仲間とのチームワーク』が見られました。

リフトに乗るときや降りるときはあいさつも、大きく明るい声ですることができました。そして、最終日には、全員がスイスイとすべることができました。とても成長し、全員が大満足で閉校式を迎えることができました。

宿のことで心に残っているのは入浴とクイズ大会です。六年生として最後の温泉は、とても気持ちよかったです。野地温泉は日本一の温泉、と学習発表会で紹介したことを改めて思い出しました。

二日目の夜には、クイズ大会をしました。全員が、楽しく盛り上がり上がって参加することができました。こうした機会を準備して下さった先生方に感謝します。

このスキー合宿訓練は、最高の思い出になりました。小学校生活最後の合宿訓練は、本当に楽しかったです。

五年生は四月から最高学年になるので、合宿訓練だけでなく他の面でも、先輩から受け継いできた伝統を引き継いでいってほしいと強く思います。

私たち六年生は、胸を張って卒業できるように、これからの日々も気持ちを引きしめて過ごしていきたいと思っています。

おめでとうございます!!

＜第62回記念 福島県書きぞめ展＞

- ・書きぞめ奨励賞 3年:
- ・書きぞめ準大賞 5年:

＜第14回 英語絵本リーディングコンペティション＞

- ・ソロリーディング小学生の部 2位 4年:
- 3位 5年:

ありがとうございました!!

- ☆先月の17日(土)に今年度最後となる「資源回収」と「ベルマーク作業」を行ないました。皆様には、毎回、温かいご協力を頂きました。ありがとうございました。この紙面をお借りして、心より感謝申し上げます。
- ☆資源回収…今回の総量: 1,694kg (19,509円)
- ☆ベルマーク…今回の点数: 17,726点

(環境委員長: 銘形 敦子)

(ベルマーク委員長: 矢吹 路子)

～修業日: 3月20日(火)の件～  
・下校時刻…12時15分 ・下校SB…13時25分